

# 2025年9月20日 RUN伴 報告

地域のつながりは「顔の見える関係づくり」から始まると、RUN伴に参加するたびに実感します。

2018年から認知症啓発の一環として関わり、今年は東久留米コース約15キロをみんなでタスキをつなぎました。アップダウンの多いハードな道のりでしたが、中継地点では地域のみなさんが温かく迎えてくれ、力をもらいながら進むことができました。

ゆいまある南沢では、利用者さんと各部門の職員が総出でお迎えしてくれ、はちまんだけなくヘルパー・ステーションからのランナー参加もあり、市長さんへのタスキリレーも実現！

歩幅を合わせながら進む時間は、地域で共に歩むための思いやりを実感できるひとときでした。今後も輪を広げて取り組んでいきたいです！

ゆいまあるはちまん  
管理者 奥村

RUN伴（ランとも）は認知症の人とともに生きる社会を目指し、タスキをつなぎながらゴールを目指すイベントで、全国で開催されています。



## 南沢ダイルーム 日記

ダイルームでは日々の散歩や、毎月の外出などで季節の移り変わりを一緒に感じています。

最近の散歩では近所の畑で育てられている野菜の成長や、南中学校にあるイチヨウの葉の紅葉を楽しみに歩いています。

夏頃からは皆様の要望を受け、近所の野菜の販売所に買い物に行ける日を作っています。

季節の野菜が買える為「今度はいっしょ」とも好評です。

また9月には久しぶりに夜の食事をを行いました。

今回は馬車道に行きパスタとピザを食べてきました。普段お会いしない方同士でお喋りされ楽しい時間が過ぎました。

これからも楽しい時間を一緒に過ごしていきたいと思います。



地域の事業所のランナーさん達と一緒に



元気いっぱい応援しました！



近所をお散歩。南沢は緑がいっぱいです。



笠松農園でお買い物

## ロビー活動 報告

12月5日参議院議員会館で、主催：ケア社会をつくる会による集會が開かれオンライン中継も含めて全国から多くの方が参加されました。

介護保険制度改悪に待ったをかけるため、私も講義発言を行いました。発言準備では緊張のあまり原稿を何度も読み返し、気持ちを落ち着かせるためコーヒーを何杯飲んだことか。発言中も緊張は続きましたが、要介護1・2の方を介護保険の対象から外すことには強く反対するという思いを何とか言葉にして伝えることができました。

必要なケアが安心して受けられる社会にするため今後も声を上げ続ける重要性を強く感じています。

ヘルパーステーション  
管理者 岩崎



当日の集会のちらし

## ケアマネ研修報告

「VRで認知症の方の目線を体験」

令和7年10月27日 月曜  
18時～19時30分

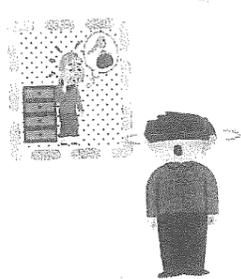
市民プラザにて  
訪問看護主催、市内介護従事者対象。認知症の方の行動、心理症状の理解とケアについて学ぶ。

家で、認知症の方が郵便物仕分け中に、家族から手洗いする様何度も言われたので大声で、うるさいと言っ。手紙の宛先を間違えない様確認している場面。声かけられてわからなくなる場面。

改善策を参加者で話し合う。本人の仕分けが終わってから話しかける等。取り巻く環境を変えて、状況改善に繋げていく。

本人の視点に立ち、その状況で思っている事が体験でき、理解が深まった。

居宅介護支援事業所  
管理者 吉田



「参加者がVRをつけると、認知症の方の目線が見える」

家族から声をかけられて戸惑っている場面

## 勤続 10年&20年 職員紹介

長年ゆいまあるを支え、今後も活躍してくれる職員をアンケート形式でご紹介します。

① ゆいまあるで働いてきて良かったと思うことは。

② 忘れ得ぬ出来事(仕事上でもプライベートでも)又は、私がお勧めする市内(近隣)のお店

## 勤続 20年

### ヘルパーステーション Sさん

① 自分も高齢化するに従い、仕事をさせていただいていることに感謝の気持ちが強くなってきています。利用者さんとの交流は、自分にとっても大事な生活の支えになっています。

② 仕事を始めたばかりの頃の利用者さん(90代男性独居)。買い物に必ず鈴カステラの注文がありました。集合住宅の自室前庭に集まる雀たちに楽しそうにカステラを撒いている姿が忘れられません。限られた予算の中でも豊かな生活があると教えられた風景です。

## 勤続 10年

### ゆいまあるはちまん Kさん

① 利用者様、スタッフの皆さんの人柄に恵まれ、困ったこと、イヤなことがなかった10年でした。

② 南町に9月オープン『フィリップの幸せな食卓』

「都市の中で自然と食の豊かさを再発見する場所」のコンセプトでちよっとしたりゾート気分を味わえます。

### ゆいまあるはちまん Mさん

① 一緒に働いてきた方々、ほとんどが人生の先輩方ですがいいひとばかりだったと思います。

② 自分が関わってきた事業部が終了した事。責任を感じるし、忘れないうちです。

### ヘルパーステーション Tさん

① 資格取得後、初めての当事務所で仕事に対する姿勢、物腰、すべてに対してお手本になるような上司の方に出会えたこと。

② 一番末っ子が今年、念願の志望校に合格し、青空の元憧れのキャンパスの桜の下で親子で記念撮影できたこと。一生の1ページです。